Triathlon Japan

JTU スポーツプレゼンテーション ガイドライン

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）

2024年 6月制定
2024年 9月更新

目次

はじめに

1）大会共通
 1-1. 大会挨拶/スピーチプレゼンター
 1-2. 表彰プレゼンター
 1-3. 大会MC

2）Elite
 2-1. スタートセレモニー
 2-2. メダルセレモニー

3）Age
 3-1. スタートセレモニー
 3-2. メダルセレモニー

1）目的

- 公益社団法人日本トライアスロン連合（以下、「JTU」）では、JTU定款第3条の目的を達成するために、トライアスロン及び関連マルチスポーツの大会及び関連事業（以下、「大会等」）におけるスポーツプレゼンテーションのガイドラインを設けます。

2）本ガイドラインの意図

- JTUは、World Triathlon（TRI） Sport Presentation Manual を採択しています。本ガイドラインは、World Triathlon（TRI） Sport Presentation Manual を基本としながら、スポーツプレゼンテーションにおけるJTU指針を示すものです。

- 最新情報、個々の詳細は、World Triathlon（TRI） Sport Presentation Manual 及び関連規則を参照してください。

https://triathlon.org/about/downloads/category/sport presentation

3）スポーツプレゼンテーションの定義

- スポーツプレゼンテーションとは、会場にいる選手や観客、テレビやインターネットを通じたライブ中継の視聴者に、大会に関わる情報を正確に伝え、大会の素晴らしさを届けるものです。スポーツアナウンスと解説、音楽、音響、照明、エンターテイメント、式典（スタートセレモニーやメダルセレモニー（表彰式）等）など、会場でのプレゼンテーションのすべての要素が含まれます。

- スポーツプレゼンテーションを通して、選手がスタートエリアに入場した瞬間からメダルセレモニーに至るまで、大会の興奮を演出する必要があります。と同時に、開催都市の文化を紹介することで選手や観客を楽しませなければなりません。

- ただし、選手・スタッフ・ボランティア及び地域住民が、安心安全に競技を行い支援できる環境の構築が第一となります。特に、昨今の猛暑に対して、環境省や気象庁等から夏の暑さ対策に係る諸注意が発表されています。それぞれの大会ごとに状況を鑑みて、式典の時間短縮や簡素化の必要性を検討ください。

  参考）夏場のトライアスロンならびに関連イベント実施に際してのお願い（2024）
  https://www.jtu.or.jp/news/2024/07/12/62983/

4）大会区分

- 本ガイドラインは、JTUが主催/共催/後援/協力するすべての大会に適用されますが、いくつかの要素は、大会区分に応じて適用されます。また、追加要件が適用される場合があります。

- 大会は次ページ別表のように、カテゴリーによって区分けすることができます。なお、国際大会（※）においては、World Triathlon（TRI）Sport Presentation Manual及び、その他TRI関連規定によります。

- TRI主催大会以外の関連組織大会（ IRONMAN/IRONMAN70.3・Powerman・T100（Professional Triathletes Organisation/PTO）・supertri League/supertri E 等）については、都度調整します。

別表）

ELITE

- 国際大会（World Triathlon / Asia Triathlon 管轄）※
- 日本選手権
  （トライアスロン、年代別選手権、ロング、スプリント、スーパースプリント、デュアスロン、アクアスロン）
- トライアスロン及び関連イベント競技会（エリートカテゴリー）

AGE

- JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ（エイジNCS）
- 普及推進に向けたJTU主催共催大会
- JTU後援大会
- トライアスロン及び関連イベント競技会（エイジ/キッズ カテゴリー）

大会共通

1-1）大会挨拶/スピーチプレゼンター（開会式/スタートセレモニー/閉会式）

- プレゼンターは、大会区分に応じて、次の組織順序に従い代表者を選定すること：

国際大会	日本選手権	普及推進に向けたJTU主催共催大会	JTU後援大会
・NF（JTU） ・LOC/開催都市 ・TRI / 大陸別連盟	・NF（JTU） ・主催団体 ・冠(タイトル)スポンサー	・主催団体 ・NF（JTU） ・協賛/パートナー	・主催団体 ・開催地加盟団体 ・協賛/パートナー ・NF（JTU）

- IOC/IPC/JOC/JPC/JSC/JSPO 及び 関係官公庁/国際組織 の代表者が出席している場合は、主催団体の代表者と協議の上、関係官公庁等の代表者が優先されます。
- 最終的なプレゼンターリストは、TL(チームリーダー)、大会に出席している主催団体の代表者、LOC代表者の間での合意によって決定します。
- 当事者間で合意がない場合、プレゼンターは均等に割り当てられます。

1-2）表彰プレゼンター（メダルセレモニー）

- プレゼンターは、大会区分に応じて、次の組織順序に従い代表者を選定すること：

国際大会	日本選手権	普及推進に向けたJTU主催共催大会	JTU後援大会
• TRI / 大陸別連盟 • 冠(タイトル)スポンサー • 開催地 • LOCスポンサー	• NF（JTU） • 主催団体 • 冠(タイトル)スポンサー • 協賛/パートナー	• 主催団体 • NF（JTU） • 協賛/パートナー • 開催地加盟団体	• 主催団体 • 開催地加盟団体 • 協賛/パートナー • NF（JTU）

- IOC/IPC/JOC/JPC/JSC/JSPO 及び 関係官公庁/国際組織 の代表者が出席している場合は、主催団体の代表者と協議の上、関係官公庁等の代表者が優先されます。
- 最終的なプレゼンターリストは、TL(チームリーダー)、大会に出席している主催団体の代表者、LOC代表者の間での合意によって決定します。
- 当事者間で合意がない場合、プレゼンターは均等に割り当てられます。

1-2）表彰プレゼンター（メダルセレモニー）

Triathlon

※ 参考例 1. ELITE 国際大会： アジアトライアスロン選手権（2024/廿日市）

国際大会

- TRI / 大陸別連盟
- 冠(タイトル)スポンサー
- 開催地
- LOCスポンサー

エリート女子	メダル ※優先1	TRI/大陸別連盟
	フラワー ※2	開催地（LOC代表）
エリート男子	メダル ※優先1	TRI/大陸別連盟
	フラワー ※2	LOCスポンサー（ﾄｯﾌﾟ ﾊﾟｰﾄﾅｰ）
ｼｬﾝﾊﾟﾝｾﾚﾓﾆｰ	シャンパン ※3	開催地（NF）
	シャンパン ※3	開催地（開催都市）
	シャンパン ※3	LOCスポンサー
	シャンパン ※3	LOCスポンサー

- 表彰内容の優先順位は、1）メダル、2）フラワー、3）シャンパン 。
- 当該大会では、冠(タイトル)スポンサー不在のため省略。
- シャンパンは、プレゼンター候補人数/選手所属先等 に応じて調整可能。

※ 参考例 2. ELITE 日本選手権： 日本トライアスロン選手権（2023/東京・台場）

日本選手権

- NF（JTU）
- 主催団体
- 冠(タイトル)スポンサー
- 協賛/パートナー

エリート女子	メダル ※優先1	NF（JTU）
	フラワー ※2	主催団体
	冠(タイトル)賞	冠(タイトル)スポンサー
エリート男子	メダル ※優先1	NF（JTU）
	フラワー ※2	主催団体
	冠(タイトル)賞	冠(タイトル)スポンサー
全員	シャンパン ※3	NF/主催/冠/協賛パートナー
	シャンパン ※3	NF/主催/冠/協賛パートナー

- 特別賞(冠タイトル賞 等)がある場合は、組織順序を違える場合もある。
- シャンパンは、プレゼンター候補人数/選手所属先等 に応じて調整可能。

※ 参考例 3．AGE　JTU主催/共催：　アジアトライアスロン選手権（2024/廿日市）

普及推進に向けたJTU主催共催大会

- 主催団体
- NF（JTU）
- 協賛/パートナー
- 開催地加盟団体

男女総合	表彰状	主催団体
年代別18-19	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
年代別20-24	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
・・・	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
・・・	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
年代別85-89	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
年代別90-	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体
リレー	表彰状	主催/NF/協賛/加盟団体

- エイジカテゴリー表彰においては、プレゼンター候補人数 に応じて調整可能。

1-3-1）適性

- World Triathlon 主催大会（WTCS/WC/WCH）においては、大会MCを最低2名採用する必要があります。他大会においては、大会スケジュール、コースレイアウト等の諸条件を考慮して、主催団体の判断に任せます。

- 採用においては、ジェンダーバランスを考慮してください。

- 大会MCには、実況を正確に伝える能力と、トライアスロンや選手に精通した知識を有して解説する能力が必要です。全てを兼ね揃えた人材が望ましいですが、採用が難しい場合は複数名で分担して補うこともできます。

- 国際大会においては、最低1名は英語に堪能で、専門的な内容も含めてすべてのアナウンスを担当しなければなりません。

- 大会MCは、業務上知り得た大会に関する情報を第三者に漏らしてはいけません。

1-3-2）アナウンス内容、注意点

- 詳細なランシートと台本は、LOCが準備すること

- 考慮する点：
  - ウォームアップ時間を含む競技時間スケジュール
  - 大会情報、選手情報
  - 大会会場でのインタビュー、記者会見等の事前インタビュー内容
  - 協賛/パートナーの契約要件
  - 来賓/特別ゲスト/VIP 情報（正確な肩書/適切な慣習/関連業績）
  - テレビ放送/ライブ配信の告知
  - 競技観戦の注意
    - 大会審判員（TO）/スタッフの誘導に従って安全に観戦すること
    - 地域住民/通行者へ、交通規制等への協力/理解のお願い
  - 選手への写真・動画による性的ハラスメント防止に関する案内
    - 盗撮行為、選手等の写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載禁止
    - 盗撮等が疑われる行為を見かけた場合、スタッフへ知らせることのお願い
    - 選手はフィニッシュ後にタオルを巻く等の自己防衛対応のお願い

- 大会MCを行う際には、近隣を考慮した音響/音量に注意すること

ELITE

- 国際大会
- 日本選手権
- 他 エリート カテゴリー

2-1）Elite: スタートセレモニー

2-1-1）基本事項

- テクニカルオフィシャル(TO) と選手紹介は、競技規則及び、すべてのメディアやテレビの要求を十分に考慮し、慎重に計画しなければいけません。特にライブ中継がある場合、正確なタイミングで開始できるようにすることが重要な要素となります。

- TOが紹介され Field of Play(FOP) に迎え入れられた後、選手紹介を行います。どちらもテーマに沿った音楽で、間を挟むこと。音楽は、TRIツールリンク(p3参照)から入手できます。TO紹介では、Technical Delegate(TD/技術代表)、Head Referee (HR/審判長)、Medical Delegate(MD/メディカル代表)の名前が紹介されます。

- 選手紹介は最大6分間とします。

- PTVI選手はガイドと一緒に紹介します。

2-1-2）手順

- レーススタート 15分前：
  選手はスタート前エリアに招集され、TOによってレースナンバー順に整列します。

- レーススタート 8～10分前：
  選手整列。ただし、スタート前エリアからスイムスタートまでの距離や選手人数によって時間は異なります。

- 選手紹介の 2～3分前：
  TO紹介。

- 選手紹介（最大6分間）
  スタート前エリアからスイムスタートまでの距離や選手人数を考慮して、レーススタート時間から逆算して開始します。
  なお、選手紹介が終了したら、大会MCはスタート業務を終了します。大会MCは用意された台本に従い、スタートが終わるまで沈黙を守らなければいけません。

2-1）Elite: スタートセレモニー

- すべての選手がスタート位置につき、スタートオフィシャルが旗を上げ、15秒間ハートビートを開始します。ハートビート終了は、Team Leader(TL/チームリーダー)/TD(技術代表)がコントロールし、スターターが “on your mark” とコールして、それに続いてスタートホーンが鳴らされます。

- クリーンスタートであれば、TOのマイクは 大会MCに戻され実況を再開します。不正スタートの場合、スターターは競技規則に記載されているスタート手順に従い、選手に更なる指示を与えなければいけません。

※ 悪天候の場合
天候が悪く、低体温症や熱中症を防ぐため、選手のスイムウォームアップからスタートへの移行を早めるために、スタートセレモニーが短縮されることがあります。これは TD(技術代表)と協議の上で決定されます。

2-1）Elite:　スタートセレモニー

※ 参考例 1.　日本トライアスロン選手権（男子スタートセレモニー）

TIME	LAP	Program	Action	Note
9:30		アナウンス開始	09:30-10:40　受付オープン 10:10-10:40　トランジションオープン 10:20-10:40　スイムウォームアップ その他大会情報、スポンサー紹介などアナウンス	
10:40		女子　競技終了		
10:48		「まもなくコメント」	大会MCによる5分前コメント	
10:50		スタンバイ	選手は紹介順に整列	
男子 スタートセレモニー				
10:53	1’00”	テクニカルオフィシャル　入場		
10:54	4’30”	男子　選手紹介		
10:58’30	0’45”	全選手紹介終了 男子選手　スタンバイ		
10:59’15	0’30”	オリンピックファンファーレ		
10:59’45	0’10”	Heart Beat	5回　～　サイレント	
10:59’55	0’05”	サイレント	スターターTOによる ”on your mark” スタートホーン発報	
11:00		男子　競技開始		

2-2-1）基本事項

- メダルセレモニーは、メディアやテレビの要求を十分に考慮し、慎重に計画しなければいけません。特にライブ中継がある場合、正確なタイミングが重要な要素となります。

- メダルセレモニーは、観客の関心を維持するため、上位3人がフィニッシュ次第速やかに始めることを基本とします。ただし、競技種目、大会スケジュール等の諸条件を考慮して、主催団体の判断に任せます。

- すべての関係者はフィニッシュ前にスタンバイしてください。VIP担当は、フィニッシュ前もしくはフィニッシュ直後に、表彰プレゼンターを表彰台までエスコートしてください。

- 国際大会の場合、国歌は事前に準備しておき、国旗も、その国から複数選手が出場する場合には複数枚数揃えてすべての国旗を用意してください。

- 国際大会の場合、LOC（大会実行委員会）が選手へ特別に副賞贈呈を希望する場合は、World Triathlon（TRI）/ 大陸別連盟 から事前に同意を得ること。

2-2）Elite: メダルセレモニー

- シャンパンセレモニーは、ジュニアレースには適用されません。
- シャンパンのコルクは、プレゼンテーションの前に緩めておくこと。
- アテンド（メダル・フラワーブーケ等の贈呈サポート者）は、大会スタッフウエア、もしくは当該大会の色やスタイルに合ったフォーマルな服装を着用してください。
- 選手は、レースウエアとシューズの着用を基本とします。ただし、天候等に応じて、ウエア類の着用を認めます。
- 表彰プレゼンターに関する推奨事項等は、「表彰プレゼンター ガイドライン」を参照してください。
  https://www.jtu.or.jp/ceremony-presenter-guideline/

2-2-2) 手順

- 選手入場

  次の順序で入場すること:
  - メダル アテンド(贈呈サポート者)
  - フラワーブーケ アテンド(贈呈サポート者)
  - 2位 選手
  - 1位 選手
  - 3位 選手
  - フラワーブーケ プレゼンター
  - メダル プレゼンター

選手間の順番は、ステージへの導線によって調整してください。
その他副賞の有無によって、プレゼンター、アテンドの人数は調整してください。

登壇者はステージに向かって進み、表彰台の後ろを通り、ステージ上でU字型に並びます。
その際、メダル/フラワーブーケ アテンドは、それぞれのプレゼンターと向かい合います。
選手は、それぞれの順位の表彰台後ろに立ちます。

2-2）Elite: メダルセレモニー

- メダル/フラワーブーケ贈呈

  大会MCが3位選手をアナウンスし、選手は表彰台に上ります。

  メダルプレゼンターと、メダルアテンドが前に出て、選手の前で並び、プレゼンターはメダルを受け取り、選手に贈呈します。プレゼンターとアテンドは所定の位置に戻ります。

  メダル贈呈後、フラワーブーケプレゼンターと、フラワーブーケアテンドが同様に、前に出て、プレゼンターからフラワーブーケを選手に贈呈。その後、所定の位置に戻ります。

  ⇒ 大会MCの合図により、2位/1位 選手も同じ手順を踏みます。

- 優勝選手コメント　　※ 国際大会の場合、省略。
- フォトセッション/写真撮影
- 選手退場

  ⇒ この一連を、女子・男子/各カテゴリー で繰り返します。

2-2）Elite: メダルセレモニー

- シャンパンセレモニー：

  すべてのメダル贈呈等が終了した後、大会MCの合図で、すべてのメダリストが再登壇し、シャンパンセレモニーを行います。その際、ジュニア選手に考慮すること。

  大会MCのプレゼンター紹介に合わせて、プレゼンターがシャンパンを持って登壇。
  選手の前にプレゼンターが立ち、全員でフォトセッション/写真撮影。
  プレゼンターは選手へシャンパンを渡した後、所定の位置に戻ります。

※ ランキング表彰

ワールドトライアスロンシリーズでは、シリーズリーダーを、日本トライアスロン選手権では、年間ランキング上位3選手を表彰します。

競技会上位3選手のメダル贈呈等の後、シャンパンセレモニーの前に、ランキング表彰を行います。
シャンパンセレモニーは、競技会上位3選手及びランキング表彰者のすべてで一緒に行います。

2-2）Elite: メダルセレモニー

※ パラトライアスロンの場合

ガイドを含む、男女すべてのカテゴリーにおいて、1-3位までメダルを贈呈します。
車いすの選手が表彰台へ登壇できるように、スロープを用意してください。

※ 国旗掲揚/国歌斉唱

国際大会の場合、1位選手のメダル/フラワーブーケ贈呈の後、国旗掲揚/国歌斉唱を行います。大会MCは、観客を含むすべての人に、起立、脱帽、掲揚ポールへ向くことを促します。
国歌斉唱が始まったら、優勝旗を先頭に、1-3位選手の国旗をゆっくり揚げます。国歌斉唱が終わるタイミングで国旗が一番上に到達するようにしてください。

関連する国際儀礼は、国際オリンピック委員会（IOC）の定める規則に準じること。

参考）
国旗: World Triathlon > Documents > Sport Presentation Audio Files
国旗: TRI Sport Presentation Manual – Appendix 9. Flags Protocol
https://triathlon.org/about/downloads/category/sport presentation

2-2）Elite:　メダルセレモニー

※ 参考例 1.　日本トライアスロン選手権（選手権表彰＋年間ランキング表彰）

TIME	LAP	Program	Action	Note
日本選手権 男女				
13:30	0’30”	オープニング	大会MCによるオープニングコメント	
	0’30”	女子選手/プレゼンター　入場		
13:31	5’00”	日本選手権　女子　表彰	プレゼンター紹介 3位→2位→1位 の順に贈呈 ※ 選手は名前がコールされた時に登壇する	メダル プレゼンター：＊＊＊ フラワー プレゼンター：＊＊＊ ※ 副賞有無、渡すタイミングを要確認
13:36	1’00”	優勝選手コメント		
13:37	1’00”	フォトセッション	全員が表彰台センターへ	
13:38	0’30”	女子選手　退場	降壇し、袖にて待機	
	0’30”	男子選手　入場		
13:39	5’00”	日本選手権　男子　表彰	プレゼンター紹介 3位→2位→1位 の順に贈呈 ※ 選手は名前がコールされた時に登壇する	メダル プレゼンター：＊＊＊ フラワー プレゼンター：＊＊＊ ※ 副賞有無、渡すタイミングを要確認
13:44	1’00”	優勝選手コメント		
13:45	1’00”	フォトセッション	全員が表彰台センターへ	
13:46	2’00”	男女合同フォトセッション	女子選手、再登壇 全選手＋プレゼンター / 全選手 / 男女1位　撮影	
13:48	1’00”	選手　退場	降壇し、袖にて待機	

2-2）Elite:　メダルセレモニー

TIME	LAP	Program	Action	Note
NTTランキング 年間表彰 男女				
13:49	0’30”	オープニング	NTTランキング 年間表彰 オープニングコメント	
	0’30”	男女選手/プレゼンター　入場	男女1列に並んで入場	
13:50	6’00”	年間表彰　男女合同　表彰	プレゼンター紹介 3位女子男子→2位女子男子→1位女子男子の順に ※ 選手は名前がコールされた時に登壇する	
13:56	2’00”	年間チャンピオンコメント	女子選手→男子選手の順に	
13:58	1’00”	フォトセッション	全選手＋プレゼンター / 全選手　撮影	
13:59	2’00”	選手権＆年間 男女合同フォトセッション	選手権表彰者、再登壇	年間表彰選手はそのままの位置で待機 選手権の未表彰者は自身の順位台へ 両方受賞者は年間表彰を優先
14:01	3’00”	シャンパンセレモニー	プレゼンター紹介 各プレゼンターがシャンパンを1本ずつ持って登壇 選手＋プレゼンター　でフォトセッション 選手にシャンパン贈呈、プレゼンター退避 シャンパンオープン	選手権・年間表彰選手全員 ※ ジュニア選手に考慮すること
14:04	1’00”	選手退場		

2-2）Elite: メダルセレモニー

※ 参考例 2. WTCS横浜（Elite Women表彰＋WTCSシリーズリーダー表彰）

TIME	LAP	Program	Action	Note
12:05		女子 トップ選手フィニッシュ		
12:15		女子 全選手フィニッシュ		
12:23	2’00”	「まもなくコメント」	大会MCによる2分前コメント	選手/プレゼンター スタンバイ
Elite Women 表彰				
13:25	0’30”	オープニング	大会MCによるオープニングコメント	
	0’30”	女子選手/プレゼンター　入場		
12:26	4’00”	エリート女子　表彰	プレゼンター紹介 3位→2位→1位 の順に贈呈 ※ 選手は名前がコールされた時に登壇する	メダル プレゼンター：＊＊＊ フラワー プレゼンター：＊＊＊
12:30	2’00”	国旗掲揚・国歌斉唱	大会MCよりアナウンス 起立、脱帽、掲揚ポールへ向くこと	
12:32	1’00”	フォトセッション	全員が表彰台センターへ	
WTCSシリーズリーダー 表彰				
12:33	1’00”	女子シリーズリーダー　入場	大会MCより、シリーズリーダー説明	
12:34	1’00”	女子シリーズリーダー　表彰	プレゼンター紹介 トロフィー贈呈 ※ 選手は名前がコールされた時に登壇する	トロフィー プレゼンター：＊＊＊
12:35	1’00”	フォトセッション		
12:36	4’00”	シャンパンセレモニー	エリート女子表彰選手、再登壇 プレゼンター紹介 選手にシャンパン贈呈、プレゼンター退避 シャンパンオープン	
12:40	1’00”	選手　退場		

AGE

- エイジNCS
- 普及推進に向けたJTU主催共催大会
- JTU後援大会
- 他 エイジ/キッズ カテゴリー

3-1-1）基本事項

- エイジカテゴリーにおいては、TO及び選手の紹介を省略することができます。
- スターターはTOに限らず、主催団体が指名する者（主催団体、協賛/パートナー等代表者）が担うこともできます。参考として、表彰プレゼンター優先順位（本ガイドライン 1-2）参照）を活用してください。

3-1-2）手順

- 同じウェーブの選手が、スタート前エリアに招集されます。
- TOは、選手がスタートエリアに移動することを指示し、安全に流れていくようコントロールします。スタートライン上で混雑した場所があれば、空いているポジションへ誘導します。
- すべての選手がスタート位置につき、Field of Play(FOP) 全体がスタート準備できていることが確認された後、“on your mark” とコールされ、それに続いてスタートホーンが鳴らされます。

3-2）Age: メダルセレモニー

3-2-1）基本事項

- 表彰カテゴリーは、次を推奨します。
  男女 / 年代別（5歳刻み年齢: 18-19歳* 、20-24歳・・85-89歳、90歳以上）
  * スプリントは、16-19歳

※ 総合表彰は、大会側の裁量で別途設けても良い。
※ 年代別表彰は、総合表彰対象者を含む。
※ 年代別表彰は、各年代別1位を表彰し、上位者表彰（1-＊位）は大会側の裁量とする。
※ 年代別表彰は、トライアスロン都道府県競技団体・学連 “未” 登録会員 及び、
次の指定選手も対象に含む。エイジNCSに参画大会の場合、エイジNCS年間ランキング制度の各年代別1位選手と異なる場合がある。
・ナショナルチーム
https://www.jtu.or.jp/athlete/category/nationalteam/
・エリート（コンチネンタルカップ有資格者）
https://www.jtu.or.jp/athlete/category/elite/
・タレント
https://www.jtu.or.jp/athlete/category/talent/
・ロングディスタンス（アイアンマンプロカテゴリー）
https://www.jtu.or.jp/athlete/category/long/

3-2）Age: メダルセレモニー

- 同じ年齢カテゴリーの男女は、一緒に表彰します。長く待ち続けることがないように、年長カテゴリーから表彰します。

- 国際大会の場合、各表彰台にメダリストの国旗をスクリーン表示しても良い。エイジセレモニーでは、国歌斉唱や国旗掲揚がありません。

- メダルセレモニーを円滑かつ迅速に行うため、片側に入り口があり、反対側に出口があるステージを使用することを推奨します。

- 表彰を効率的に行うため、セレモニー開始前に受賞者を集め、順番を決めておくことを推奨します。選手が待機し、セレモニーが見えるように、ステージの脇に控えスペースを確保してエイジカテゴリーを表示します。

- 選手のドレスコードは指定ありませんが、特定の宗教的又は政治的色彩の強い物、式典進行の妨げになる物を身に着けることは認められません。

3-2-2）手順

- 手順は、エリートカテゴリーと一緒になります。
- 総合表彰の有無、年代別表彰の範囲（1位のみ、1-3位 等）、優勝選手コメント/シャンパンセレモニーの省略など、主催団体の判断に任せます。
- 贈呈品の内容に応じて、プレゼンター、アテンドの人数調整を行ってください。